

琉球弧の民俗文化を読む!!

1999年度東恩納賞受賞 ISBN978-4-947667-63-2 C3021

沖縄民俗文化論—祭祀・信仰・御嶽

湧上元雄著 戦後の沖縄民俗文化黎明期の旗手による珠玉の一巻全集。
第1章 久高島・イザイホー 第2章 年中祭祀 第3章 民間信仰
第4章 御嶽祭祀と伝承 第5章 エッセイ他
菊判、上製、函入 584頁 定価16,500円(本体15,000円+税)

HATERUMA

ISBN978-4-89805-104-9 C1039
波照間：南琉球の島嶼文化における社会=宗教的諸相
コルネリウス・アウエント著/中鉢良謹訳/藤村・アウエント、比嘉政夫監修
波照間島の社会と宗教に内在する構造原理とは何かを長期のフィールドワークと言語分析をもとに追究した他の追随を許さない本格的な島嶼民族誌。
A5、600頁 定価13,200円(本体12,000円+税)

自然観の人類学

ISBN978-4-947667-65-6 C3039
松井 健編 人間と自然との関わりを新しい視点から解析し、幾つもの自然のあり様を提起した最新気鋭の12名の論文集。
西谷 大/菅 豊/藤原 徹/窪田幸子/永ノ尾信悟/菅原和/高倉浩樹
子島 進/松井 健/武田 淳/河合香史/赤嶺政信/松井 健
A5、上製 490頁 定価10,450円(本体9,500円+税)

開発と環境の文化学—沖縄地域社会変動の諸契機

ISBN978-4-947667-87-7 C3039
松井 健編 沖縄での開発と環境のせめぎあいの構図を、その歴史的背景と民衆の現実生活を人類学・社会学の視点から分析した若手研究者による論文集。
松井 健/藤原昌樹/家中 茂/松村正治/小松おひり
高山佳子/荒木晴香/関 礼子/佐佐 靖
A5、上製 380頁 定価9,350円(本体8,500円+税)

がじゅまるボックス③

ISBN978-4-89805-162-7 C0321
琉球王権の源流 谷川健一「琉球国王の出自」をめぐって
折口信夫 琉球国王の出自
谷川健一編 琉球第一高世王朝成立のナゾに挑んだ折口信夫が「南島論議」(昭和12)に発表した論稿に、谷川健一が近年の新しい発見と知見をもとに呼応する!! 折口信夫の論考は読みやすい現代文に改めた。 108頁 定価990円(本体900円+税)

がじゅまるボックス⑩

ISBN978-4-89805-203-7 C1339
キジムナー考—木の精が家の神になる
赤嶺政信著 沖縄の妖怪として知られるキジムナーの本源を探り、木の精霊と建築儀礼との関係性を明らかにする。 A5、112頁 定価1,100円(本体1,000円+税)

がじゅまるボックス⑭

ISBN978-4-89805-215-0 C0339
八重山民話の世界観
石垣 繁著 豊饒なる民話から見えてくる島の生活とその世界観を探る。パイパテローは何処にあるのか? A5、118頁 定価1,100円(本体1,000円+税)

がじゅまるボックス⑯

ISBN978-4-89805-215-0 C0339
沖縄・宮古島 島尻の秘祭 ウヤガン
大城弘明フォト・アイ カメラがとらえた1990年代で中断してしまっ秘祭ウヤガンの貴重な記録。 A5、110頁 定価1,430円(本体1,300円+税)

がじゅまるボックス⑰

ISBN978-4-89805-231-0 C0339
稲の旅と祭り—シチと種子取
大城公男著 失われた祭りの原型を求めて稲の旅を追う。 A5、112頁 定価1,100円(本体1,000円+税)

琉球弧叢書⑩

ISBN978-4-89805-201-3 C1339
八重山・祭りの源流—シチとプール・キツガン
大城公男著 八重山の多彩な祭りの核をなすシチとプール・キツガンの相関関係と歴史的な流れを解明し、祭りの源流を明らかにする。 A5、350頁 定価6,380円(本体5,800円+税)

琉球弧叢書⑫

ISBN978-4-89805-204-4 C1339
八重山離島の葬送儀礼
古谷野洋子著 過疎に泣く八重山の島々の葬送儀礼の変容と課題を追う。 A5、364頁 定価6,380円(本体5,800円+税)

沖縄学術研究双書⑭

ISBN978-4-89805-197-9 C0339
おきなわの民俗探訪—島と人と生活と
上江洲 均著 久米島・島島を軸に繰られた離島の民俗の諸相、『久米島の民俗文化』の続編ともいべき遺稿論文集。 A5、238頁 定価2,750円(本体2,500円+税)

沖縄学術研究双書⑮

ISBN978-4-89805-208-2 C0339
八重山の御嶽—自然と文化
李 春子著 オールカラー図版による八重山の御嶽60選と解説からなるガイドブック。附として御嶽の樹種別植物誌と八重山村落絵図を収録。論考は李春子、前津栄信、傅春旭、花城正美の各氏。 A5、272頁 定価3,080円(本体2,800円+税)

沖縄学術研究双書⑰

ISBN978-4-89805-219-8 C0339
トカラ列島の民話風土記
下野敏見著 琉球弧最北端の島々の今に生きている民話から島と人々の生活を描き出す。カラー挿画入 A5、273頁 定価2,750円(本体2,500円+税)

琉球弧叢書⑭ ISBN978-4-947667-53-3 C1321

グスク・共同体・村—沖縄歴史考古学序説

安里 進著 稲福遺跡を突破口に首里城、宜野湾市内の遺跡や羽地の調査を通して、古琉球のグスクの実像を探り、更にその近世への発展の構造を分析した気鋭の論文集。
A5、260頁 定価4,950円(本体4,500円+税)

琉球弧叢書⑯

ISBN978-4-947667-79-3 C1339
沖縄文化の拡がりと変貌
渡邊欣雄著 沖縄でのフィールドワーク30年を民衆生活史を全アジアの視点から捉え、独自の沖縄文化論。沖縄東海岸の東村の民俗と祭祀の変遷を通して文化の変貌をとらえていこうとする試みである。 A5、350頁 定価6,380円(本体5,800円+税)

琉球弧叢書⑳

ISBN978-4-89805-106-1 C1021
風水・暦・陰陽師—中国文化の辺縁としての沖縄
三浦国雄著 中国の久米島文化としての風水や易占等が、いかにして沖縄の文化に取り入れられていったかを、久米島吉浜家文書、北谷金良家文書の分析を通して鮮やかに描き出す。 A5、250頁 定価4,950円(本体4,500円+税)

琉球弧叢書㉑

ISBN978-4-89805-114-6 C1021
沖縄の民具と生活—沖縄民俗誌Ⅰ
上江洲 均著 生活と密接な関係を持つ民具を通して、沖縄の人々の歴史や文化や生活習慣などを多角的に論究した好著。
第36回(2008年度)伊波普猷賞受賞 298頁 定価5,280円(本体4,800円+税)

琉球弧叢書㉒

ISBN978-4-89805-123-8 C1321
近世八重山の民衆生活史—石西礁湖をめぐる海と島々のネットワーク
得能壽美著 八重山古文書の解読を通して、礁湖を舞台とした通辨を軸とする近世八重山の島人の生活を論究する。人頭税における業納論。
第27回(2005年度)比嘉春潮賞受賞 316頁 定価5,280円(本体4,800円+税)

琉球弧叢書㉓

ISBN978-4-89805-124-5 C1339
久米島の民俗文化—沖縄民俗誌Ⅱ
上江洲 均著 久米島の墓制あるいは島人の姓名、そして植物と島人との関わり等を、豊富な調査によって浮かび上がらせた島嶼民俗学の成果。
第36回(2008年度)伊波普猷賞受賞 244頁 定価4,180円(本体3,800円+税)

琉球弧叢書㉔

ISBN978-4-89805-127-6 C1339
沖縄の祭りと年中行事—沖縄民俗誌Ⅲ
上江洲 均著 地域を映す鏡としての祭りや年中行事を分類・再構成し比較検討して、行事本来の意味や、分布状況などを解明。
第36回(2008年度)伊波普猷賞受賞 248頁 定価4,180円(本体3,800円+税)

琉球弧叢書㉕

ISBN978-4-89805-128-3 C1321
琉球仏教史の研究
知名定寛著 琉球の仏教の態様を綿密に分析してその姿を明らかにし、500年前の琉球が仏教王国であったことを論証。琉球史研究の末路の領域を切り開いた著者畢生の書。
460頁 定価7,040円(本体6,400円+税)

琉球弧叢書㉖

ISBN978-4-89805-143-6 C1339
奄美沖縄の火葬と葬墓制—変容と持続
加藤正春著 近代以降に外部から持ち込まれた火葬という葬法が、旧来の伝統的葬法の中にとり入れられていく過程を明らかにする。
第32回金城朝永賞受賞 342頁 定価6,160円(本体5,600円+税)

琉球弧叢書㉗

ISBN978-4-89805-144-3 C1339
沖縄の親族・信仰・祭祀—社会人類学の視座から
比嘉政夫著 綿密なフィールドワークをもとに全アジアの視点から沖縄の親族構造を明らかにした遺稿論文集。 302頁 定価5,280円(本体4,800円+税)

琉球弧叢書㉘

ISBN978-4-89805-155-9 C1339
八重山 鳩間島民俗誌
大城公男著 そこに生れ育った者ならではの眼から、瑠璃色の八重山の海に浮かぶ星屑のような人口60人の小さな島に住む人々の生業、芸能、祭祀などを詳細に記録する。
2012年度日本地名研究所風土文化研究賞受賞 438頁 定価7,040円(本体6,400円+税)

琉球弧叢書㉙

ISBN978-4-89805-160-3 C1314
沖縄社会とその宗教世界—外来宗教・スピリチュアリティ・地域振興
吉野航一著 急速に都市化していく沖縄社会の中に外来の宗教がどの様な形で入りこみ、土着化してきたのかを詳細に分析。
376頁 定価6,600円(本体6,000円+税)

琉球弧叢書㉚

ISBN978-4-89805-182-5 C1339
サンゴ礁域に生きる海人—琉球の海の生態民族学
秋道智彌著 サンゴ礁という特別な生態系の中で生きる人々の自然と生活との対話を豊富なデータをもとに描き出した海の民族学。
第44回(2016年度)伊波普猷賞受賞 376頁 定価7,040円(本体6,400円+税)

沖縄でのフィールド・ワーク 知の拠点!!

AM10:00~PM7:00
定休日:日曜・祝祭日

琉球弧文献/古書と出版の知の密林

有限会社 榕樹書林
〒901-2211 沖縄県宜野湾市宜野湾3-2-2
TEL (098) 893-4076 / FAX (098) 893-6708
E-mail: gajumar@chive.ocn.ne.jp
http://gajumarubook.jp/



書店での御注文は「地方小経由」とお申し出下さい。
直接注文大歓迎!! 3,000円以上送料サービス。

